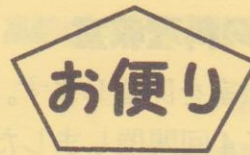




特定非営利活動法人

長寿社会を考える会



平成 22 年 9 月 1 日
第 9 号

「まごころ」21年の歩み

長寿社会を考える会は 1987 年に発足し、23 年にわたって高齢者の支援に取り組んできました。現在は下記4つの事業を中心に活動していますが、原点は有償介護・家事援助事業の「まごころケア八王子」にあるといえます。諸先輩が大変な苦勞と努力を重ねて基礎を築き、発展させられた歴史があって、現在の当会が存在することに思いを起し、初心と感謝の念を忘れないよう、振り返ってみたいと思います。

「まごころケア八王子」は、1989 年(平成元年)6月に誕生しました。当初は「まごころサービス八王子センター」という名前で、高松に本部を置く全国組織「日本ケアシステム協会」の傘下事業所として万町に事務所を置いて開設されました。設立に際して、協会の兼問道子会長の尽力に負うところが大きかったことが、2003 年 2 月に発行された当会の発足 15 周年記念誌にも記述されています。「まごころサービス〇〇センター」は、「愛・忍耐・技術」を理念に、「いつでも・どこでも・だれでも」をモットーとして、タイムストック(時間預託)制度を取り入れていました。これは、ボランティア精神を重視して、提供した勤勞時間を預け、将来、家族または自分自身がそれに見合う介護を受けることができるユニークなものでした。

センティ富士森が 1994 年(平成 6 年)に竣工し、同時に活動を開始した食事サービスと当会事務局の活動拠点となりました。介護保険制度が施行された 2000 年(平成 12 年)、当会は介護保険指定訪問介護事業「ケアサービスまごころ」を設立しました。さらに 2003 年(平成 15 年)に、居宅介護支援事業「ケアプランまごころ」を設立し、介護保険制度に基づく事業に活動の重心が移ったのも時代の流れでした。同年 5 月、「まごころサービス」は 14 年間お世話になった万町事務所から、センティ富士森に移転しました。

2005 年(平成 17 年)、日本ケアシステム協会が NPO 法人を取得したのを機に、傘下の事業所は「まごころケア〇〇」とすることになり、当会の有償介護・家事援助事業も「まごころケア八王子」に改名しました。2007 年(平成 19 年)、当会は日本ケアシステム協会から脱退しましたが、当会の「まごころ」ブランド継続使用を承認していただき、現在に至っています。前述の高い理念は、現在もスタッフとヘルパーの心にしっかりと根付き、脈々と受け継がれていることを願っています。今後も介護保険制度の守備範囲を超える分野で、「可能な人が、可能な範囲で、楽しく」働くことで、長く持続する活動を続けたいです。(荒木 毅)

まごころケア八王子
(有償介護・家事援助)
電話(042)665-2334

ケアサービスまごころ
(介護保険指定訪問介護)
電話(042)668-7117

ケアプランまごころ
(居宅介護支援事業)
電話(042)665-2201

さくらんぼ食事サービス
(配食事業)
電話(042)661-3861

簡単な季節の料理教室

今年度第1回の料理教室を開催します。昨年度は「男の料理教室」として4回開催しましたが、今回からは男性に限らず、女性にも参加していただくことになりました。皆様のご参加をお待ちします。

日時：9月24日（金）10時30分～

場所：東浅川保健福祉センター 調理室

会費：1,500円

講師：管理栄養士・中野勝子氏

資格：60歳以上、男・女は問いません

締切：9月10日（金）先着20名

申込：042-665-2334までお電話ください

主催：長寿社会を考える会（担当：高橋）

バザーにご協力ください！

今年も11月のいちょう祭りに、恒例のバザーを開催します。10月下旬にチラシを配布して、未使用の日用品、御不用の家具、雑貨、衣類などを集めますので、ご協力ください。

原稿募集！

お便りに掲載する原稿を募集しています。会に対するご意見、随筆、川柳などなんでも結構です。次号のお便りは12月1日に発行の予定です。



新スタッフ紹介

<さくらんぼ食事サービス>

<管 理>

<まごころケア八王子>

活動報告 (6月1日～8月31日)

- 6月 3日 事務局・管理 運営委員会
- 6月10日 さくらんぼ食事サービス 運営委員会
- 6月17日 総合推進会議・理事会
- 6月23日 まごころケア・ケアサービス 定例会
- 7月 1日 事務局・管理 運営委員会
- 7月 7日 食品衛生実務講習会
- 7月 9日 さくらんぼ食事サービス 運営委員会
- 7月15日 総合推進会議・理事会
- 7月19日 第13回全国食事サービス活動セミナー
- 7月22日 企画検討懇談会
- 8月 5日 事務局・管理 運営委員会
- 8月12日 まごころケア・ケアサービス 運営委員会
- 8月19日 総合推進会議・理事会
- 8月20日 「介護サービス情報の公表」対応研修会
- 8月24日 センティ富士森 納涼お楽しみ会
- 8月26日 企画検討懇談会
- 8月27日 まごころケア・ケアサービス 定例会
- 8月27日 ケアマネのネットワークを広げる交流会
- 8月28日 さくらんぼ食事サービス 運営委員会
- 月30日 新人ケアマネージャー研修会

高齢者向け賃貸住宅 センティ富士森

入居者募集中。

詳細は管理事務室まで

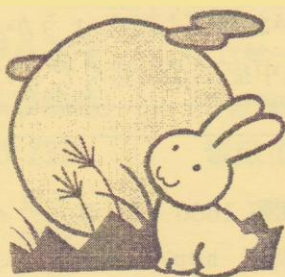
電話 (042) 667-1166

退職のお知らせ

当会の役員として、スタッフとして勤務した下記の3名が、7月上旬～8月上旬をもって退職いたしました。

<管 理>

<ケアプランまごころ>



会 員 募 集

長寿社会を考える会では、会員を募集しています。当会の活動の趣旨に賛同して下さる方、当会での活動をご希望の方、現在は活動に参加できないが、いずれは参加をご希望の方、当会の活動に興味がある方、

いろいろな情報の提供をご希望の方など、どんなことでも結構です。お電話でご相談ください。

会員の皆様をお願いします。お知り合いまたはお友達で、介護、福祉、地域活動などにご興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、お声をかけてください。

所感 — 就任後3カ月

月並な表現ですが、あっという間に3カ月が過ぎてしまいました。私が直接携わる仕事は広報、企画及び生涯学習部の業務です。事務局に席をおき事務局長はじめ皆様に、会について、その生い立ち、会員制度、活動の実績、現状等を少しずつ教えていただいています。

特に、私に与えられた仕事のうち最も優先順位の高いと思われるものは、生涯学習部を如何に活性化するかという事、換言すれば“会”を如何に活性化するか、に直結する非常に重要でありかつ緊急性の高い仕事だと、身の引き締まる思いがしています。

生涯学習部については、大貫前理事長から“部”の“会”での役割、存在意義、あるべき姿等について示唆に富んだお話を伺いました。『生涯学習部の役割は会員が常に学び、学び合いながら、資質、能力を高めることに努めることが出来るような場を提供することであり、その結果、利用者、地域社会が求めている良質な支援を“会”が提供出来るようにすること』と考えています。

経験の長い会員の方から、活動が縮小してきているのではないのか、会の認知度が落ちてきているのではないのか等、会の現状を憂慮されている声を何回か聞いたことがあります。これから先、社会環境の変化がもたらす新しい需要と、人間として生きていくために今後も変化しないであろう基本になる需要に対して時宜を得た、常に改善改良した質の良いサービスを継続して提供しうる体制をどう創るか。

これらの声に対してお応えする意味も含め、新しい需要、事業の開拓、新規会員入会促進等を図るため、また“会”を多くの方に知ってもらうため等々を目的に、毎月一回（原則第4木曜日）自由に意見交換する懇談会を開催しています。多くの会員の方の参加を期待しています。詳しくは“会”ホームページの生涯学習部をご覧頂くか、直接事務局にお問い合わせ下さい。成すべきこと、その前に学ぶべきことがあまりにも多くあり、目に見える成果が出るまでには、かなりの時間がかかりそうです。皆様からのご意見、ご要望を頂きたく（お叱り、ご批判、を含めて）お願い申し上げます。

（高橋 昭）

<編集後記> 今年の夏の暑さは、大変厳しかったですね。皆様いかがお過ごしでしょうか。まだまだ残暑が続くと思われませんが、もう少しの辛抱です。どうかくれぐれも熱中症にご注意ください。

特定非営利活動法人

長寿社会を考える会

〒193-0933 東京都八王子市山田町 1606-12 センティ富士森内
Tel (042) 665-2334 Fax (042) 665-2345 <http://www6.ocn.ne.jp/~chouju/>